

愛知県が発行するグリーンボンドへの投資について

学校法人梅村学園（以下「本学園」）は、このたび、愛知県（以下、「同県」）が発行する「第13回公募公債（グリーンボンド・5年）」（以下「本債券」）への投資を決定しましたので、お知らせします。

本債券発行による調達資金は、同県が取り組む、環境改善効果のある下表のグリーンプロジェクトに充当される予定です。

分類	事業内容
エネルギー効率	・ 信号機のLED化（交通安全施設整備）
汚染の防止と管理に関する事業	・ 大気汚染監視施設整備
生物自然資源および土地利用にかかる環境維持型管理	・ 林道整備
生物多様性保全に関する事業	・ 干潟、浅場、藻場造成 ・ 増殖場造成 ・ 河川環境整備 ・ 魚礁漁場整備 ・ 種苗生産施設整備
クリーン輸送	・ 公用車の電動化
グリーンビルディング	・ 県有施設の新築、改修
気候変動への適応	・ 河川海岸整備 ・ 農地防災対策 ・ 砂防関係施設整備 ・ 治山施設等整備

本学園は2020年4月に公表した「第1期（2020年度－2023年度）中期経営計画」の中でSDGsへの取り組みを重点項目として掲げています。本債券への投資は、同県のプロジェクトを通じて、その達成に寄与するものと考え、投資を決定しました。

今後も、本学園は学校法人としての公共性・公益性に鑑み、持続可能な社会の形成に向けた社会的責任を果たしてまいります。

※「グリーンボンド」とは、企業や地方自治体等の発行体が、地球温暖化をはじめとした環境問題の解決に資する事業に要する資金を調達するために発行する債券です。

以上